

## 府中市次世代育成支援行動計画検討協議会中間のまとめへの意見

- 1 意見募集期間 平成16年9月13日(月)～平成16年9月30日(木)
- 2 意見をいただいた人数 31人  
(説明会会場14人、説明会紙5人、電子メール11人、Fax1人)

	分類	意見等
9/18説明会会場	保育所	保育所の民間移管の必要があるのか。経験のある保育士を地域の人材育成等に活用すべきではないか。
9/18説明会会場	保育所	利用者負担の公平性は、民営化によって保育所の経費を少なくすることか。賃金が安いと質が下がるのではないか。
9/18説明会会場	保育所	公が担う福祉という点で公立保育所を減らしてほしくない。市が手を引くイメージがある。
9/19説明会会場	保育所	保育所民営化の進捗はどうか。保育の質はさがるか。
9/19説明会会場	保育所	保育所の民営化は、公立を望む人の選択を狭める。
9/19説明会会場	保育所	保育所の待機児解消は5年間で実施するのか。
9/18説明会紙	保育所	保育所での子育て支援には経験がとても求められてきています。公立保育所を民営化する方向よりも今ある良さをもっと地域に生かせる方向を考えてほしい。地域の中心になる存在として、民間、他機関との連携、とりまとめ役になれるような新たな施策のあり方も検討してほしい。
9/19説明会紙	保育所	公立保育所は市内で点在しているので地域の情報を得るには有効と思われます。保育所入所中の保護者が地域に働きかけることなど含め公立保育所の活用も考えてもらいたいです。
9/19説明会紙	保育所	保育所の民間委託については、公立でも私立でも保育内容はかわらない(質が下がることはない)からということでしたが、賃金の安い(人件費をかけない)中で働くことは長続きするのか?(ベテラン保育士と若手保育士のバランスのよさが公立にはあるのでは?)子育ては伝え合いでもあるし、いろいろな年齢の眼で育てていくべきでは?
9/29FAX	保育所	市の予算からみれば(総額)あまり大金とはいえない金額1億5千万円を削減するため、なぜ公立保育所に通っている子ども・保護者に「負担」をかけるのか理解できません。在宅の0～3才の子どもたちに予算をまわすとも伺いましたが、新しい2施設の開設のためにかかる建設費、運営費、維持費はいったいどれだけの金額になるのでしょうか。公立保育所2園をつぶした場合のお金、10年間で15億円。建設費の足しにもならないような気がします。このあとにも市内で大規模なプロジェクトが予定されているようですが、その一部でも公立保育所を維持するためにまわして頂けないでしょうか。

	分類	意見等
9/29電子メール	保育所	<p>6つの重点課題の1つ、保育ニーズへの対応について、意見を申し上げます。公立保育所1歳児クラスに子供を預けている親です。待機児童は0 - 2歳児が8割近くを占めるとのことで、特に低年齢層の待機児解消が問題となっているようでした。2つ意見があります。</p> <p>1つめは、参考意見に2歳以下と3歳以降で分けて考えるべきとあったように同様の考えで次のように考えます。</p> <p>保育の方法を年齢別により細かく検討することで、年齢毎に適した保育人員配置、施設設備を割り振ることで、全体保育人員、設備にかかるコストを下げ、低年齢層の枠を広げられないでしょうか？つまり、低年齢層ほど最低従来通りの基準を維持して頂きたいですが、高年齢層側は基準を緩和してもよいと私は思います。</p> <p>たとえば、0歳児、1歳児ぐらいだと、食中毒が心配でお弁当を持たせたくありませんが、2歳児以降はそういう心配はないので、親としては妥協できます。1歳児だと、転んで怪我をしたり、ご飯をこぼしたりするので、よく動作を見ていていただきたいので、先生も従来どおりの人数がいてほしいですが、2歳児だったら、心配は少ないので人数が少なくてもいいような気がします。</p> <p>年齢別の保育の質に関するニーズを調査すれば、高年齢で基準を緩和できる点が見つからないでしょうか？</p> <p>2つめは、南保育所のような乳児のみの保育所を増やす、もしくは従来の保育所を乳児のみに変更するなど検討されないでしょうか？できれば、小学校入学まで同じ保育所に通わせたいですが、3歳ぐらいから別の場所(保育所なり、幼稚園なり)に変わるのには許容できます。</p> <p>いずれにしても、低年齢層、特に0歳児の保育の質を維持することを念頭において、待機児解消方法が検討されることを希望します。</p>
10/1電子メール	保育所	<p>「保育所の待機児解消問題」</p> <p>福祉計画で進行中の市立保育所2ヶ所の民営化については疑問があります。待機児解消をうたっていますが内情は「財政難」。たしかに厳しい状況はあるでしょうが、公立の特徴、良さを維持するためにも15保育所を残し、新たに新設(進行中の公設民営園を含む)していくべきだと思います。今計画の中にも公立の保育所の役割について書かれていますが、その役割をなすためにも民営化には反対です。2園を民営化で、現待機児が解消できると思えません。なぜなら待っているのは0～2才の乳児がほとんどだからです。新公設民営園の定員約140名が0～2才児メインの保育所でないなら待機児は減りません。民営化で40×2名の枠が0～2才に割り振られなければ待機児は減りません。低年齢児はお金がかかるからといって3～5才の定員枠を増やしても意味がないのです。マンモス保育園よりむしろ乳児のうち家庭的な保育を希望する方もいると思います。例えば今ある保育室の活用、認可園との差額補助をだし、3才から認可園にスムーズに移行できるよう配慮するとか。なんにせよ次世代育成に金を出し惜しんでは駄目です。</p>

	分類	意見等
10/1電子メール	保育所	<p>今回の説明会に参加して、気になった事があります。参加者の方が保育所民営化について、公立をなくさないでほしい、という気持ち(と私は思いました)で「市立保育所の方針や環境、先生方に満足している」「公立の存在意義が失われる事に不安がある」など発言していましたが、「私立が悪いから民営化しないでほしい」とは言っていないのに、説明されていた方(支援課の課長さんですか)から「私立のどこが悪いの？自分の子は私立園で、とても良くて満足していた」というような発言がありました。ちょっと課長さん視点が違うんじゃないでしょうか。だれもそんなこと聞いてませんよ。聞いてて気分悪かったです。私は子どもが待機児だったことも、一時保育も、保育室、市立、私立園、2カ所の送迎といろいろでしたが、どの施設もそれぞれに特徴や方針、良さがあり、納得できる所を選んできました。私立園は悪くないです。相性はありますが。だれも悪いなんて言ってません。ただ、納得して選んだ、安心して預けている保育所が全く違う方針の保育園に変わってしまうのはイヤです。</p> <p>子どもも親もなじみ、信頼できる先生がみんないなくなってしまうことも、子どもに多大なストレスを与えてしまいます。少なくとも私と私の子にとって一番良いのは今通っている保育所だからです。受け皿になる私立園も保育士が半分以上入れ替わるようであれば、そこに通っている子どもたちにも不安を与えてしまうのではないのでしょうか。また、今府中は公立、私立のバランスが良いと思っています。そのバランスが崩れることで、保育士全体の待遇や勤務条件の悪化が保育の「質」の低下につながるに心配です。公私にかかわらず質の低下は保育されている子どもたちに影響してしまいます。これからさらに保育所(園)から育っていく子どもたちは増えていくわけですから、健全な次世代の育成を考えると保育士の質は重要な問題であると考えます。</p>
10/1電子メール	保育所	<p>日頃より、子育て支援事業の発展のためにご尽力いただき誠にありがとうございます。このたび発行されました「次世代育成支援行動計画検討協議会からの中間のまとめ」を読ませていただき、思うところを意見として述べさせていただきます。ぜひご検討いただきたくお願いいたします。</p> <p>「1 保育ニーズへの対応」について</p> <p>待機児の解消を主眼に計画を立てられておりますが、待機児解消問題は解決されても「つめこみ」になってしまえば、入所後の児童の心身の健全な育成に支障が出る恐れがあるのでは、と感じました。そこで、次の項目についてご検討いただきたくお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童の一日をトータルで把握できるようなシフト編成が可能な数の正規職員の配置</li> <li>・保育の経験が積み重ねられるよう職員が安定して働き続けられる環境の整備</li> <li>・「手がかかる子供(障がい児を含む)」への配慮が可能な職員体制づくり</li> <li>・たとえ小さなものでも、保護者の声が市政・保育に反映できるような保育行政づくり(その保育所・園の所長・園長又は理事者の専ら経営的視点によって、保護者や子供の声が切り捨てられることのないように)</li> <li>・公立保育所・私立保育園それぞれの役割や特色を理解した上での、市内保育所・園の設立計画</li> </ul>

	分類	意見等
9/30電子メール	保育所・学童クラブ	<p>いつも働く父母の御支援ありがとうございます。</p> <p>子供を持ち仕事をする保護者にとって 公立保育園(0歳児からお世話になり)学童保育と 府中市が支援していただけるおかげで 仕事を会社の規定(産前産後3ヶ月)で 復帰出来、諦めていた第2子も 産む決意が出来ました。</p> <p>しかし 現在は 小児化対策を 国で掲げているにも関わらず 保育園&amp;学童クラブの民営化が騒がれ、とうとう府中市も そうなると ウワサで聞いております。</p> <p>府中市は マンション建設も多発しており 今以上に 若い次世代家族が 移り住むと考えられますが(現在までは 都内とは異なり 次世代共稼ぎ 夫婦が子育てを出来る環境を府中市は 充分備えており 個人的にも子育てしながら仕事をつづけるには府中が一番だよ！と進めております)その 期待を裏切るとしか思えないような財政難を理由とする&lt;保育園&gt;&lt;学童クラブ&gt;の民営委託化の話聞き残念でなりません。</p> <p>財政難を理由とする 民営委託化では &lt;府中市は 小児化賛成であり、働く保護者は子供を産むな！&gt;というようなお考えがあるようにしか思えてなりません。歴史ある 府中の町を お年寄りばかりではなく 次世代を育てて行くという意味でも 働く親が安心して子育てを出来るための 先行投資としてお考えを改めていただけるよう切にお願い致します。</p> <p>* 民営化を全否定するわけではありませんが 先の大阪のように 市民に何も情報や市政の開示なく いきなり民営化されてしまう行政が多いと聞いております。</p> <p>どうか 大好きな町 府中が自分だけでなく、成長して行く子供達がまた 戻ってきて家庭の基盤を作りたくような 家族にやさしい町にして頂きたいと願います。</p>
9/18説明会会場	学童クラブ	学童クラブは1施設の児童数が多くなり、適切に育成できる環境になっていないのではないかと。児童館を充実することでの対応もあるのではないかと。
9/19説明会会場	学童クラブ	学童は1施設の人数が増えている。増築中の対応はどうなるのか。
9/19説明会会場	学童クラブ	学童民営化はどうなっているか。
9/18説明会紙	学童クラブ	学童については、育成の内容が充実する方向で指導員の充実をしてほしい。子どもたちの大事な成長期であるので、ただ見ていけばいい安全を保っていけばいいという時代ではないと思います。
9/19説明会紙	学童クラブ	放課後の子どもの居場所の確保、公的な責任の中で安心して過ごせる場が親にとっても必要です。学童は3年生まで、まだまだ行動に責任を持たせるには幼すぎる4年生ということで、しかたなく塾、習い事に通わせている状況があるのではないのでしょうか。場所の提供のみでなく指導員の配置も希望します。放課後、子どもの足で歩いていける範囲の中で、場所を確保していただけること希望します。同時に4年生以降の学童入所も検討をお願いします。

	分類	意見等
9/29電子メール	学童クラブ	<p>府中で生まれ育った私の子供は、現在、府中市の小学校に通い、隣接する学童クラブに通っています。そこで、表記の資料の中での学童クラブの部分について、意見を述べさせていただきます。</p> <p>今後、学童クラブは公設民営化の方向に向かうのでしょうか？</p> <p>府中市では、近年、高層マンションや大型マンションの建築が相次ぎ、共稼ぎの就学前後の子供を育てる世帯が急増しています。</p> <p>府中の学童は障害児を除き定員が無いため、待機児ゼロではありません。しかし、限られた施設のスペースに保護者が希望する学童クラブへの入所を認めてきたため、結果として100名を超える児童が所属している大規模学童が年々、増えてきています。</p> <p>そしてこの傾向は、今後も、女性の就労の増加に比例して増えていくことになると思います。大規模学童では、雨の日など子供達が育成室の中でひしめき合っ、当然ストレスがたまるのでしょ。喧嘩などのトラブルや怪我の危険が高まっています。100人以上を二人の指導員が、監視しきれない訳ありません。対策は継続的に60人以上になると予測される場合、学童クラブを新設して欲しいです。最低、子供一人当り1帖分のスペースを確保して施設を増改築してほしいです。公設公営ならそのような対応も予算の掛け方次第で可能ですが、民営の場合は難しいのではないのでしょうか？もし、立ち退きなんて事にでもなったら、子供達はどうなるのでしょうか？</p> <p>東京23区や川崎市、三鷹市、世田谷区などで民営化や全児童対策がすすめられている地域に住んで子育て中の友人に実状を聞きましたが、今まで学童に行っていた子の保護者は、仕方なく受け入れているのが実状で、安心して満足している人は誰もいません。特に児童館と学童保育を一緒にしてしまったところでは、最初から安全な遊び場の提供と放課後の生活の場の提供とそもそも目的が違うのですから、うまくいくわけありません。そのしわ寄せが子供達にくるのは、絶対にあってはならない事だと思います。そのような所では、保護者はみんな不安や不満を持ちながら、民営化された学童や全児童の児童館的施設を利用しています。子供の安全を考えて、民間の学童を利用している方は1か月に2万円くらいかかるので、経済的に厳しいと言ってます。自主的に学童保育を始めたサークルもありますが、施設面、指導員の質、安全面で不安材料がいっぱいです。</p> <p>学童事業は、福祉です。お金がかかるのは当たり前です。デンマーク等の福祉が充実した国では、収入の60%は税金として徴集されるそうですが、人々の生活は充実していて、働く事ができる人たちが生活弱者を支えています。日本がまだ、そこまで福祉大国になっていないのに地方自治体独自で同じような福祉をできるとは思いませんが、もっともっと働き盛りの若い世帯の住民を増やし、税収をのばすためにも、女性が働きやすい、子育てがしやすい環境と設備を整えるべきだと思います。そのためには、学童保育に利用者と行政が共に適正な運営基準を考えて、基準に沿った学童事業を行うべきだと思います。お金がかかるから民営化してしまえと放り出すのは簡単ですが、そうでは無く府中の未来を司る子供たちの立場になって、今の公設公営を基盤により良い福祉社会の構築を目指してもらいたいと願います。</p>

	分類	意見等
9/30電子メール	学童クラブ	<p>これからの府中や、日本を担っていく子供達の未来や環境を考え、整えていく為に、惜しみなく時間をかけて議論していただき、ありがたく思っております。</p> <p>私達は、夫婦共に働きながら子供を3人育てており、必要に迫られて「学童クラブ」に通わせております。ご存じのように、学童クラブは働きに出て家にいない私達に代わって、子供の安全、健康、勉強の時間や遊びを通しての友人づくり等、育成して頂いております。今や、子供達にとって学童クラブは、生活の一部になっております。今、協議会で議論されている子供の遊び場的な場所とは違うという事を理解して下さい。</p> <p>保育園や学童クラブでは、夜の時間延長が望まれています。親の就労時間の関係上、現状やむおえないと思いますが、将来的には一般事業主に対して育児タイムや育児休暇を奨励するような施策を、市行政が他市に先駆けて実施され、国政にも働きかけて頂きたいと願っております。</p> <p>又、府中市には、他市が羨むほどの学童クラブが22箇所設置されています。が、児童数が増え大規模化が進んでおり、増設や新設が望まれます。と同時に他市の手本となるような運営基準を作成し、自我の確立という大切な時期にある子供達の環境を守り、作っていただきたい。</p> <p>最後に、如何なる施策や、議案、協議会立ち上げ時の委員決め等、情報公開し、関係のある市民との議論の場を作り、行政と市民が互いの立場に立ち、理解し合えるような関係作りに取り組んで頂きたいと思っております。</p> <p>只、残念な事に9月14日付けの読売新聞に「学童クラブ育成料引き上げ」の記事、この引き上げに対し利用者父母には、市から何の説明も無く、いきなりの値上げに市に対する不安、不満が噴出、父母の多くは市の財政難を理解し、値上げはイヤだけど仕方が無いと思ってたそうです。</p> <p>長くなりましたが、少子化の流れを変えるためにも、安心して子供を育てられる環境を皆で作っていただければ良いですね。</p>
10/1電子メール	学童クラブ	<p>「学童保育所の運営」</p> <p>学童保育所が民営化されると聞き正直、あっちもこっちもか！（怒）の気持ちです。どこかで公設“市民”営などといっているのを耳にしましたが、どうかと…。保育所（園）と違い、基準が曖昧なので（保育園なら認可という形である程度のレベルは保たれる）かなり心配です。希望者は全員受け入れる、でも施設が足りない、職員が少なくて手薄だったり、資質に疑問があったりしては安心して預けられません。地域とのつながりはもちろん大切ですが、一定のレベル、バランスがとれるよう市が責任をもって運営管理しなくてはいけないものではないでしょうか。</p>
9/18説明会会場	就業環境	<p>延長保育や病後時保育は親への事業であり、子どもの立場も考慮してほしい。市として就業環境整備をどうするか。</p>
10/1電子メール	就業環境	<p>「父親の育児参加」</p> <p>出席者の方もおっしゃっていましたが、父親が育児に積極的に関わるためには社会の理解が深まらなければなりません。いろいろな就業形態のある中で、一律にできることではないと思いますが、少なくとも積極的に関わりたいと思っている人に対し、会社がそれを認めないような風潮は良くないことです（例えば育児休暇、育児時間を認めないなど）。市からも企業に向けて、子育て中の父親を応援するよう働きかけてほしいです。また、直接的なことだけでなく育児の中心になる母親との精神的支えになれるよう、父親の意識を高めることも必要だと思います。またこれから育つ子どもたちには協力して子育てをすることの大事さを教育して行って欲しいと思っております。（私の父親世代には働いて金持ってくりゃいい、のような考えが通るの時代だったと思います。これからはそういう時代ではないと思うので）</p>

	分類	意見等
9/18説明会会場	父親	母親も父親も子育てを担う必要があり、ポップコーンパパのように父親へのバックアップが必要である。
9/21電子メール	父親	<p>次世代育成支援行動計画の中間発表を拝見させていただきました。このなかで、気になったことがあります。</p> <p>男女共同参画・働き方の中で、“父親育児参加は必要”、“父親も子育ての担い手である自覚を持ってほしい”という意見の記述がありました。</p> <p>それに対し、次世代育成支援には、0～2歳児までの母親の孤立化を防ぐための施策はありましたが、子育て支援における父親支援というものはありませんでした。</p> <p>今、保育所などの整備の影でもっと直接的に母親の子育て支援になる父親の育児参加が見過ごされているのではないのでしょうか。</p> <p>府中市でもポップコーンパパなどの活動をされていますが、お客さま的な印象を拭えません。母親の代わりではなく、父親が子どもたちと主体的な関わりをもてる施策が必要と考えます。</p> <p>私は、今 父親のネットワーク、子育て参加の推進ができればと、みどりのぱぱ(仮称)という会をはじめています。</p> <p>なぜ、父親かという父親の間では、地域活動が盛んな府中でさえなかなか地域との接点を持ってないと感じている人が多いからです。また、親の背中を見て子は育つというよう</p> <p>な親の背中を見る機会が少なくなっています。幼稚園・保育園や学校、習い事など他人に任せてばかりではなく、自分たちで何かしようという場が今求められているのではないのでしょうか。</p> <p>そこで、父親の子育て参加の施策として父親の活動を推進する意見も取り入れていただきたいと考えます。</p> <p>どうぞよろしくお願い致します。</p>
9/19説明会会場	孤立	文化センターの活用が示されているが、孤立している家庭を把握する、訪問することが必要でないか。
9/29FAX	孤立	在宅の子どもを孤立化させないための支援は賛成です。ぜひ進めて頂きたい。第三者機関の人々がかかわるのも大いに結構なことだと思います。ただ、子ども、母にとって、第三者機関よりもよい相手は父親だと感じます。父親の就労時間をもっと考え、父母共に子育てをする体制をつくりあげた方が、はるかによいと思います。その上での第三者機関です。出生率の低下も母親に必要以上にかかわる子育て不安と結びついていると思います。
9/19説明会紙	ひろば	中間まとめはそれなり進んでいると感じました。しらとりにおいてもオープンルームで子どもの親子と他の親子とのかかわりもできていると思う。ポップコーンもそうだし少しずつ前に進んでいるので今後期待していきたいと思います。
9/18説明会会場	遊び場	公園の遊具を整備してほしい。木製遊具がほしい。交通遊園を整備してほしい。
9/19説明会会場	遊び場	遊び場は市が手を引くのか。
10/1電子メール	遊び場	<p>「子どもたちの居場所作り」</p> <p>時代が時代だからしょうがないのでしょうか、危険な場所も、危険な事も多いからある程度は必要だとは思いますが、でもなにかから何までお膳立てしないと今の子どもたちは何もできないのでしょうか。なんだかちょっと寂しいです。(個人的感想)先にも述べましたが、文化センターを有効利用するために、見直しが必要と感じています。子育て情報の発信、児童館の役割、拠点としていい場所にあるので施設の改装などでより利用しやすくなるのではないのでしょうか。</p>

	分類	意見等
9/19説明会会場	児童館	文化センターは学童クラブ以外の児童の居場所だが、安全などに不安がある中で時間をかけて検討していいのか。
9/19説明会紙	児童館	児童館は文化センターの中に少しある感じがしますが利用する人は利用していると思います。もっと広く使えればもっとよいでしょう。
9/18説明会会場	人材育成	NPO、ボランティアとの連携を円滑に進めてほしい。出会った人によって変わるので、人材育成は時間をかけて行ってほしい。町内会など地域に広げていけば、母親などからアイデアが出てくる。
9/18説明会紙	人材育成	NPOでもボランティアでも人材育成に長期的にサポートしていく事業に行政として責任をもってやっていく事が大事だと考えます。
9/30電子メール	人材育成	2. 子育てはボランティア制度 女性の社会進出、母子家庭、父子家庭など、子育てをしている両親に対して「ボランティア子育て家庭(仮称)」を設立する。「ボランティア子育て家庭(仮称)」は府中市では文化センター単位でテストをする。或いは朝日町、紅葉丘、白糸台など町内に1ヶ所を目標に設立するように努力する。ご主人が定年を迎えたご夫婦、子育てを終えたご家庭から募集をして地域社会で子育てを支援することが大切です。愛知県刈谷市に成功事例をみることができます。
9/18説明会会場	遊び場・障害児	障害児も健常児と同じ場で遊べるようにしてほしい。
9/19説明会紙	学童クラブ・障害児	学童の障害児は越境保育も多く、福祉協議会ニュースでもボランティアの募集はその送り迎えばかりです。学童保育も再考してもらいたいです。障害のある子ほど自校の方が安全で安心してすごせると思います。
9/30電子メール	学童クラブ・障害児	障害のある子供を持つ母です。就労のため、学童にいかせています。現在でも送迎の問題など、親に負担がとても大きいと思っています。が、障害児の育ちにとって、学童はとても大切な場所です。是非ずっと自校学童にずっと通えるよう、制度・枠などの弾力的な運用・見直しをお願いします。
10/1電子メール	保育所・学童クラブ・幼稚園・障害児	「7 障害児への支援」について (1)市民意向調査等からは、障害児保育の枠の拡大の希望は、保育所、幼稚園及び学童クラブからもあがっているとのことでした。(2)の現況と課題の項では、幼稚園・学童クラブに関する具体的な現況についてや、枠拡大の具体的な計画が含まれていませんでした。それらについて具体的な数値・項目を含んだ計画にさせていただきたくお願いいたします。 また、枠拡大に伴って、対象児童への職員加配の拡大に関する事、巡回指導を行う専門職の配置や頻度などについても、是非とも計画に盛り込んでいただきたく、あわせてお願いいたします。 以上、9月30日の提出期限を過ぎての意見送付ではありますが、お読みいただき、計画に織り込むことが可能な点に関しては、反映していただければと思います。よろしくご検討くださいますようお願い申し上げます。

	分類	意見等
9/30電子メール	学童クラブ・障害児	<p>私は、小学校2年生の障がいを持つ子と二人で暮らしています。私の仕事はフルタイムで常勤、不規則なので実母の手助けや、民間のヘルパーさんに娘の日常の手助けをしてもらっています。娘は現在心障学級に通い学童クラブにも行っています。学童クラブでは現在は学年延長も出来るのですが、心障併設校で4人の枠しかなく、ほとんどが3年生までも自校学童に通えない状況です。娘はやっと尾行付きで学校から学童への短い道りを自分で通えるようになってきました。1年半もかかったわけですが、このことは娘は大きな自信をつけ成長の糧となっています。が、来年も自校学童に通える保障はなく、もし遠くの学童へ移らなくてはならないとしたら、どうでしょうか？また一からやり直しです。そしてその次の年は？一年生が最優先というのは分かりますが、必要要件の低い方が入られて、私のような点数でいったら、満点に近い必要要件のうちがだされてしまうのは解せません。保育所のように入ったら、毎年要件を確認して継続には出来ないのでしょうか？環境になれるのに時間がかかる子ども達です(一年はかかります！)学校も隣の学区まで行かなくてはならず、夏休みの学校のプールと学童の行き来も送迎が必要、通常期も尾行とはいえ、人をつけなくてはなりません。ひとをつけるには、お金もかかります。(時間1000～1200円です、しかも毎日同じ人とは限りません)支援費の制度もありますが、学童の送迎には当てられない、と市の担当課では言われています。母子家庭でそんなに余裕はなく、働かなくてはならず、なのに学童への送迎をするにはあまりに負担が大きすぎます。</p> <p>子どもも学童での友達関係が下地となり、学校の縦割り活動や、交流給食などでは、「学童の友達だ...」ということもあって、普通級の子たちも関わりを持ってきています。もし違う学童になったら、夏休みの学校プール活動はどうなるでしょう。一度学童へいき、歩いて離れたがっこうへヘルパーさんと行き(ヘルパーは車、自転車は使ってくれません)又プールが終わったら、歩いて学童へ行く???そんなこと健常児でも真夏にしたら倒れてしまいます! どうして、普通の子どもでもきつい事を障がいを待つ子があえてしなくてはならないのでしょうか?学校だって自分の学区にはいけず、歩いて30分から40分かかかる場所にあるのに!私は仕事で日中面倒見てやれず、そのことだってつらいのです!本当は自分で見てやりたいのです。では生活保護を受けて、自分の生活の自立もないまま、一生を送るのが障がいのある子と離婚した母では妥当な線なのでしょうか?29日の朝日新聞では、厚生労働省が放課後対策として、市町村へ直接補助で10億の予算を組み込んでいると出ています。是非これを有効に生かしてほしい。障がい児の枠を撤廃し、希望する自校学童へ通えるようにしてほしい。友達関係も断絶されず、親も安心して就労でき、子どももじぶんの足で歩いていけるようにしてほしいです。もし、車でしか行かないような学童へ移動になったら、うちの子は学童をやめるしかありません。ということは私は仕事をやめる事を余儀なくされるという事です。そんなにたくさんのヘルパーさんへ払うお金もありません。そしてそうなれば、私の子育てしながら働く女性としての自立もありません。せっかく5年生まで、学年延長されても、絵に描いた餅、ということになってしまいます。放課後、家で閉じこもってしまうかもしれない母子の生活を考えると生きた心地がしません。どうか心あるご配慮を頂きたいと思います。</p>

	分類	意見等
9/27電子メール	障害児	<p>内容と重なる部分が多々ありますが、要望としてお伝え致します。健診で問題を指摘されても行き場が無い現状に、早急に対応してください。あゆの子外来は、既に飽和状態であることはご存知だと思います。外来専門部門を設置してください。例えば、旧保健所の建物を買取り、週一回の専門療育を保障する等具体的で、現実的な対応を強く望みます。</p> <p>あゆの子には発達支援センターとして役割の拡大をお願いしたい。学童期の子どもに対しての、障害児専門の相談窓口がありません。発達支援センターとして、学童期の子どもの支援及び卒退園した児童に対する長期的相談、特別支援教育に伴う移行支援での繋ぎ的役割を求めます。</p> <p>また、心障学級の児童への定期的で専門的な支援を要求します。同時に、障害児の長期の休みの為の学童を強く希望します。障害を持つ子供とその親にとって、この長期の休み、特に夏休みは親子共々疲弊しきっています。早急な対応をお願いします。</p> <p>支援費制度を使って居りますが、よく聞かれるのが利用できる基準がよく分からないという声です。</p> <p>特に、軽度の障害を持つお子さんの保護者は軽度であるがゆえに、門前払いをされるのを恐れて相談も出来ない方が多いようです。軽度の発達障害の児童に対する援助が明らかに遅れています。</p> <p>ノーマライゼーションの理念の普及に努めるとあるが、私は教育センターに再三障害理解をすすめるようお願いしているが、対応しているようにはとても思えません。また、子育て支援課、教育センター、障害福祉課が、情報を交換し包括的な対応をしてくれたい。教育センターに就学相談しているにも係わらず、通常学級での学区から就学児検診の案内が来た時の親の気持ちを考えて欲しい。行ける訳も無い、受け入れてもらえない場所からそんなモノが届いた親の気持ちになって対応してください。お願いします。</p>
9/19説明会紙	情報提供	<p>情報提供はやはりしっかりやってほしい。若い世代のひとり親家庭になると新聞はもちろん通勤も自転車だったりして広報は目にすることは難しいと思われます。</p>
10/1電子メール	情報提供	<p>「在宅子育て世帯への支援」</p> <p>駅前に開設予定の施設ですが、内容は「よいこと」だと思いますが、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 場所にお金をかけすぎです。</li> <li>2) 市が運営・管理しないのは無責任です。</li> </ol> <p>私は情報の集約地は市役所が良いと思います。そこから文化センター等市の施設に情報コーナーを設置して発信し利用してもらう(文化センターは全体的に位置づけを考え直したほうがいいですね)。一時保育の施設やひろば的なもの、相談窓口は必要と思います。そういうのが市役所内にあるといいですね。安心感が違いますし(もちろん公立の保育士さんがみてる)、まさに社会(地域)が子どもを育てる！って感じがします。市役所のイメージもよくなるのではないのでしょうか。子育て世帯に保育施設の一時利用につかえるチケットを配布するなどがあってよいのではないのでしょうか。また、安心して出かけられる公園、歩道の整備は不可欠です。ベビーカーで出歩くのに自転車や歩行者とすれ違えない歩道や壊れた遊具などは事故の元です。話はそれますが、図書館は移転するんですよね？跡地はどうなるのでしょうか。そこに保育施設ができたらいいなと思いました。(図書館利用者としては住まいより遠いところになるらしいので不便なのですが)</p>
9/19説明会会場	子どもの権利	<p>子どもの権利について盛り込んでほしい。</p>

	分類	意見等
9/18説明会紙	子どもの権利	子育て支援として保護者のニーズを考える時に子どもの立場、親子のふれあいを求めている気持ち等、子どもの人権の立場にもしっかり目を向けたものにしてほしい。
9/30電子メール	住宅	1.福祉の視点で支援 保育園、幼稚園、小学校までの子育てをしている両親に市営住宅、都営住宅を優先的に入居できるような仕組みをつくる。子どもが健やかに育つには、両親と子どもの部屋があり、ダイニングで食事ができる住宅環境が大切な要素である。この年代の両親は、収入が少ない人が多いので民間の住宅を賃貸することが家計に無理が生じています。子どもを産まない原因にもなっています。ご両親が負担する賃貸料は3万円～5万円に目標をおいて実現を図るように努力してください。 両親がわが子を育てるのに「三つ子の魂百までも」、行政が中心になって地域社会の子どもを育てることが日本の民力を高めることになります。
9/18説明会会場		遊び場や情報窓口で、行政が全てを行う必要がなくとあるが、行政の責任があるのではないかと。
9/19説明会会場		病後児保育は場所がよくないとのことだが、中心部の施設は周辺部の人が使づらい。
9/19説明会会場		協議会には、NPO、ボランティアのほか、自治会や学童クラブなど幅広いメンバーを入れてほしい。
9/19説明会会場		計画期間は特別に予算があるのか。
9/19説明会会場		計画に意見を述べる機会はあるのか。子どもの意見は聞くのか。
9/19説明会会場		理念が述べられていない。
9/19説明会会場		計画の推進体制を盛り込んでほしい。
9/19説明会会場		子どもの居場所の記載があいまいに感じる。
9/19説明会会場		中間のまとめをもっと知らせてほしい。
9/19説明会紙		あたえられることをまつのではなく、前向きに必要なことを提案していくことも大切だと思います。
9/19説明会紙		検討協議会中間のまとめに接することができて良かったと思います。もっと多くの人を知りたいことを望みます。もう一度読み直してみます。
9/29FAX		協議会のメンバーに、保育所・学童の保護者、先生方が一人も入っていないのに、保育所・学童のあり方を変えようとしている所には驚きました。まったく現場の声が反映されていないということではないでしょうか。

	分類	意見等
10/1電子メール		<p>グリーンプラザでの説明会に参加させていただきました。まず感想として、参加者の少なさにちょっとがっかりしました。市報には載っていましたが、広報の仕方にはもっと工夫が必要なのではないでしょうか？この反響の少ない中で計画を進行してしまう(しまわれる)怖さがあります。これだけで、「市民の意見を取り入れた」といわれるのもどうかと思います。また、中間まとめの時にしか市民の意見を聞くことがないのも気になります。今子育てをしている、まさしく[次世代育成]の当事者である人たちがもっと参加しやすいような、意見を出せるような、問題意識をもてるような広報の仕方を考えて欲しいと思います。文化センターなどに冊子と意見用紙を置くとか、各保育所や幼稚園、学校などで保護者にもっと知らせる必要があるのではないのでしょうか。今のままでは知らない人は知らないまま、で終わってしまいます。私は福祉計画の時、知らずにいました。そして学童や保育所の民営化が具体化してきて初めて「福祉計画で進行中」ということを知りました。実際子どもを預けていながら保護者にはほとんど知られないまま、決まってしまったことです。でも市では市民の意見を聞きました、というのでしょうか。でも私は意見を聞いてもらっていませんし不本意な民営化をみとめたくありません。だから納得がいかないのです。現在子どもを育てていて、いっぱいいっぱいの方はたくさんいます。情報を知りたくても方法を知らない、不満や不安があってもどこに行ったらいいのかわからない、時間がなくてできない、そんな人がたくさんいます。調べなかったあなたのせいと言われるかもしれませんが、調べるのには時間がかかります。子どもを抱えて図書館で閲覧なんか正直言ってできません。インターネットだって、できる人とできない人がいますし、調べるために子どもと関わる時間が無くなってしまっは本末転倒ですよ。</p>
10/1電子メール		<p>気がついたことを書き述べてみました。期限が9月30日までとなっていたのでがんばって見ましたが、とうとう日にちが変わってしまいました。意識していても子どもをみて、仕事をして、家事をして、の毎日の中で意見をまとめるのは容易なことではありません。当事者である私たち(親、子)はこのような時間をつくるのがとても大変なのです。意見が無いのではなく考えたり話し合ったりする時間が無いということをどうかご理解いただき、また最終決定前にはどうか再度意見を取り入れる機会をもってください。そして次代を担う子どもたちにとって良い計画を作ってください。</p>